

## 第10回都市調査研究グランプリ（CR-1グランプリ）結果概要

### 1 応募総数 16件

（内訳）

政策基礎部門 12件

政策応用部門 3件

実務部門 1件

### 2 選考方法

第一次審査は、（公財）日本都市センターが行った。また、第二次審査及び最終審査は、都市自治体の経営に関する学識経験を有する3名からなる「第10回都市調査研究グランプリ（CR-1グランプリ）審査委員会」（座長 井川 博 帝京大学法学部政治学科教授）により行い、入賞作品を決定した。

#### 【第10回都市調査研究グランプリ（CR-1グランプリ）審査委員会 委員名簿】

座長	帝京大学法学部政治学科 教授	井川 博
委員	日本大学法学部公共政策学科 准教授	岩井 義和
委員	埼玉大学大学院理工学研究科 准教授	小嶋 文

### 3 入賞作品

調査研究名	団体名または氏名
最優秀賞	川崎市
新たなパブリック空間のデザイン～既存ストックの有効活用～	
優秀賞（政策基礎部門）	盛岡市まちづくり研究所
人口減少社会における若者の地元定着に向けた施策の方向性について	
優秀賞（政策応用部門）	渡邊瑛季
宇都宮市北西部における地域資源の観光活用方策に関する調査研究	
奨励賞（政策基礎部門）	さがみはら都市みらい研究所
一人暮らし高齢者の生活と意識に関する調査研究	
奨励賞（政策応用部門）	青野貞康
宇都宮市における食料品アクセス問題の現状と課題に関する調査研究	